

基腐病予防のため定期的な予防散布を実施しましょう！

アミスター20フロアブル、銅剤（ジーファイン水和剤、Zボルドー）とトリフミン水和剤とのローテーション散布を行う。

薬剤の散布例			
植付前 植付前	1回目 植付から35日頃	2回目 1回目から14日後	3回目 2回目から14日後
ベンレート水和剤 による苗消毒 ※苗全体を薬液に 30分浸漬	アミスター20 フロアブル 200L/10a	銅剤 200L/10a	トリフミン 水和剤 200L/10a

- 発病してからの薬剤散布は、一時的に病斑の進展を止めても根絶することは難しくなります。
- 1回目の薬剤散布は、苗消毒の効果が低下する植付から35日頃に実施しましょう。
- 2回目以降は、14日おきに予防的にローテーション散布し、持続的に病気の発生を抑えましょう。